

超音波検査用マット (腹部&心エコー)

としマット



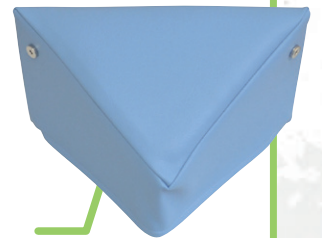
公益財団法人日本小動物医療センター
画像診断科科長
合同会社RADLINE代表
戸島 篤史 先生 考案



腹部検査⇔心エコー検査の切替えがスムーズ
一般的な診察台にぴったりフィット

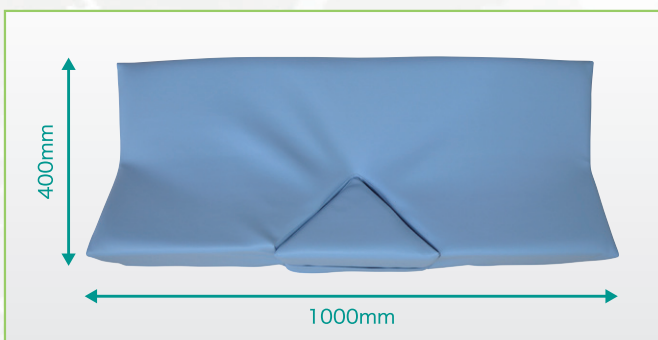
おすすめ POINT

- これ1台で腹部&心エコー検査に対応!
- 絶妙な角度と硬さで犬猫もしっかり安定
- 三角マットはボタンマグネットで簡単脱着!
- 底面ループのポールで、オシッコ等の浸み込みを軽減!



※ポールは別売り

製品仕様



としマット(三角マット付き)

- 品番: TOSHI-MAT
- サイズ: W1000×D400×H160mm
- 生地: PVC
- 中材: ウレタンフォーム
- 重量: 約4kg
- カラー: ブルー

(オプション)ステンレスポール 4本(樹脂キャップ付)

- サイズ: 910mm×16φ 2本/340mm×16φ 2本
- 重量: 約1kg

「としマット」のこだわりポイント!

形状



犬猫が丁度取り保定しやすく、右副腎の描出時にもプローブを倒して走査しやすいよう、絶妙なV字角度に設計しています。



腹部検査から心エコー検査に移る際、犬猫を横にするだけでプローブを下から当てられるようV字ポートを作りました。三角マット部分も簡単に着脱でき、なおかつ音の出ない素材です。(音が出ると動物が暴れるため)

私が開発しました!

衛生面



マットの底部がオシッコを吸収して匂いが取れなくなってしまう問題は、底面にポールを噛ませて数センチ台を上げることで解決しました。ステンレスポールはオプション購入、またはホームセンター等で購入し自作していただけます。ポールなしで利用も可能です。

生地

戸島篤史先生

保湿力があり、検査中ほど良い暖かさになる生地が、保定に一役買っています。従来のマットは猫の爪が刺さって小さい穴が開き、内部に液体が流れてしまうことがあったのですが、強い生地を使うことでそのようなことが起こりにくくなっています。

硬さ

自立して立てかけられる硬さです。

重さ

誰でも1人で持てる重さです。

耐久性

実際に1年以上、毎日数時間使用した結果、表面生地の若干のたるみは生じましたが、使用上問題になる生地のひび割れ・穴あき・縫製のほつれ・スポンジの沈み込みなどは起こりませんでした。

製造元

お買い求めはコチラ



kind

株式会社カインド

〒224-0001

神奈川県横浜市都筑区中川1-19-1 中川SOビル3FA

☎ 045-548-9195 📠 045-548-9196

✉ info@kind-medical.co.jp